

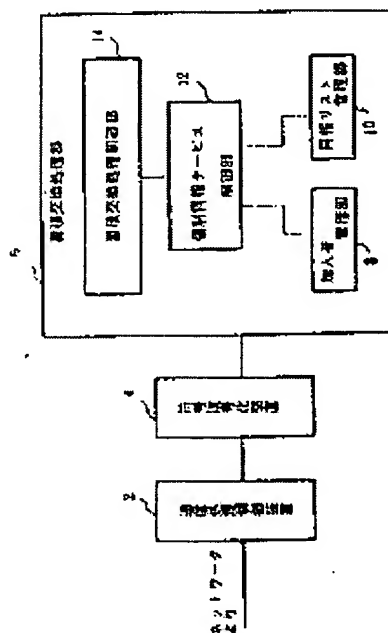
SUBSCRIBER INDIVIDUAL MULTIPLE ADDRESS LIST REGISTERING SYSTEM FOR FACSIMILE STORE AND FORWARD EXCHANGE DEVICE

Patent number: JP3006149
Publication date: 1991-01-11
Inventor: SAKURAI TSUTOMU; others: 01
Applicant: NEC CORP; others: 01
Classification:
 - international: H04L12/54; H04L12/58
 - european:
Application number: JP19890139087 19890602
Priority number(s):

Abstract of JP3006149

PURPOSE: To simply register, change and delete the individual multiple address list without using a maintenance/operation console by providing a subscriber managing part and a multiple address list managing part on a store and forward exchange processing part and bringing these data to batch management.

CONSTITUTION: When a user inputs OMR sheet image information of individual multiple address list registered subscribers, etc., by using an Optical Mark Reader(OMR) sheet from a facsimile terminal equipment, it is received by a communication processing controller 2, and the image information is converted to code information by an encoding/decoding device 4. Subsequently, by an individual multiple address service control part 12 of a store and forward exchange processing part 6, subscriber data, and multiple address list number data converted from the code information are managed by a subscriber managing part 8 and a multiple address list managing part 10 whose mutual data are brought to batch management, and the individual multiple address list is registered, changed and deleted simply by a subscriber without using a maintenance/operation console.



⑫ 公開特許公報(A) 平3-6149

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)1月11日

H 04 L 12/54
12/58

7830-5K H 04 L 11/20 1 0 1 C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

⑮ 発明の名称 ファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式

⑯ 特 願 平1-139087

⑰ 出 願 平1(1989)6月2日

⑱ 発 明 者 櫻 井 努 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内
 ⑲ 発 明 者 平 良 忠 信 東京都港区西新橋3丁目20番4号 日本電気エンジニアリング株式会社内
 ⑳ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号
 ㉑ 出 願 人 日本電気エンジニアリング株式会社 東京都港区西新橋3丁目20番4号
 ㉒ 代 理 人 弁理士 岩佐 義幸

明 細 書

1. 発明の名称

ファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別
同報リスト登録方式

2. 特許請求の範囲

(1) ファクシミリ端末装置からOMRシートを用いて入力されたOMRシート画像情報をコード情報に変換する符号復号化装置と、画像データを蓄積する蓄積交換処理部とを有するファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式において、

前記蓄積交換処理部は、

前記符号復号化装置より得られたコード情報を、加入者のデータに変換し管理する加入者管理部と、

前記符号復号化装置より得られたコード情報を同報リスト番号のデータに変換し管理する同報リスト管理部と、

前記加入者管理部及び前記同報リスト管理部のデータを対応づけて一括して管理し制御する個別同報サービス制御部とを有することを特徴とする

ファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、ファクシミリ蓄積交換装置に関し、特にファクシミリ端末装置からOMR(Optical Mark Reader)のシートを用いて登録等のできるファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式に関するものである。

(従来の技術)

従来の加入者個別同報リスト登録方式では、ファクシミリ蓄積交換装置のシステムデータを、運用者がコンソール等からコマンド入力することにより登録等を行っていた。

(発明が解決しようとする課題)

従って従来の加入者個別同報リスト登録方式では、ファクシミリ蓄積交換装置の個別同報リストデータを保守・運用コンソールからしかデータ入力できないため、利用者が簡単に使いたい個別同報リストの登録、変更、削除等を行うことができ

ないという欠点がある。

本発明の目的は、このような欠点を解消し、保守・運用コンソールを使用しなくても利用者がOMRシートから簡単に個別同報リストの登録、変更、削除等ができるファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式を提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明は、ファクシミリ端末装置からOMRシートを用いて入力されたOMRシート画像情報をコード情報に変換する符号復号化装置と、画像データを蓄積する蓄積交換処理部とを有するファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式において、

前記蓄積交換処理部は、

前記符号復号化装置より得られたコード情報を、加入者のデータに変換し管理する加入者管理部と、

前記符号復号化装置より得られたコード情報を同報リスト番号のデータに変換し管理する同報リスト管理部と、

蓄積交換処理部6は、加入者管理部8と、同報リスト管理部10と、個別同報サービス制御部12と、蓄積交換処理制御部14とを備えており、符号復号化装置4からのコード情報をデータに変換し管理する。

加入者管理部8は、符号復号化装置4からのコード情報を個別同報リスト登録要求加入者及び同報宛先加入者のデータに変換し、管理する。

同報リスト管理部10は、符号復号化装置4からのコード情報を同報リスト番号のデータに変換し、管理する。

個別同報サービス制御部12は、加入者管理部8及び同報リスト管理部10を制御し、加入者管理部8で管理されている個別同報リスト登録要求加入者及び同報宛先加入者のデータと、同報リスト管理部10で管理されている同報リスト番号を対応づけ一括して管理する。また蓄積交換処理制御部14から、同報要求があると、加入者管理部8及び同報リスト管理部10を制御して、個別同報リスト登録要求加入者、同報宛先加入者、同報リスト番号

前記加入者管理部及び前記同報リスト管理部のデータを対応づけて一括して管理し制御する個別同報サービス制御部とを有することを特徴とする。

〔実施例〕

次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

第1図は、本発明の一実施例によるファクシミリ蓄積交換装置を示す機能ブロック図である。

このファクシミリ蓄積交換装置は、通信処理制御装置2と、符号復号化装置4と、蓄積交換処理部6とを備え、蓄積交換処理部6は、加入者管理部8と、同報リスト管理部10と、個別同報サービス制御部12と、蓄積交換処理制御部14とを備えている。

通信処理制御装置2は、ネットワークと接続され、ファクシミリ端末装置等との通信手順を制御する。符号復号化装置4は、ネットワークより通信処理制御装置2を介して送信されてきたOMRシート画像等の画像データをコード情報に変換し、蓄積交換処理部6に送出する。

等の個別同報リストを蓄積交換処理制御部14に通知する。

蓄積交換処理制御部14は、同報通信の場合に、個別同報サービス制御部12に同報要求を行う。また蓄積交換処理部6の制御を行う。

第2図は、このファクシミリ蓄積交換装置によるシステム構成図である。このシステムはファクシミリ端末装置20と、ネットワーク22と、ファクシミリ蓄積交換装置24とから成り、ファクシミリ蓄積交換装置24が第1図で説明したファクシミリ蓄積交換装置である。ファクシミリ端末装置20とファクシミリ蓄積交換装置24とは、複数の交換機等より成るネットワーク22を介して接続されている。ファクシミリ端末装置20は、OMRシートを使用して、個別同報リスト登録加入者等のOMRシート画像情報をサービス入力し、ネットワーク22を介してファクシミリ蓄積交換装置24に送信する。ファクシミリ蓄積交換装置24は、ファクシミリ端末装置20からの送信データを受け、ファクシミリ蓄積交換装置24内の個別同報リストに登録、

削除、変更等を行う。

次に、本実施例の動作について説明する。利用者がファクシミリ端末装置20からファクシミリ蓄積交換装置24の個別同報リストに同報通信のサービスを登録する場合、ファクシミリ端末装置20からOMRシートを使用して個別同報リスト登録加入者等のOMRシート画像情報をサービス入力する。入力されたデータは、ファクシミリ端末装置20からネットワーク22を介してファクシミリ蓄積交換装置24に送信される。ファクシミリ蓄積交換装置24では、ファクシミリ端末装置20からのデータを通信処理制御装置2で受信し、符号復号化装置4に送出する。そして符号復号化装置4は、通信処理制御装置2からのOMRシート画像情報をコード情報に変換して蓄積交換処理部6に送出する。

蓄積交換処理部6では、符号復号化装置4からのコード情報を、加入者管理部8で個別同報リスト登録要求加入者及び同報宛先加入者のデータに変換して管理し、また同報リスト管理部10で同報

リスト番号のデータに変換して管理する。個別同報サービス制御部12は、加入者管理部8及び同報リスト管理部10を制御して、加入者管理部8及び同報リスト管理部10のデータを対応づけて一括して管理する。こうしてファクシミリ端末装置20によるファクシミリ蓄積交換装置24への個別同報リストに登録を終了する。このリストへの削除、変更も同様にして行われる。次にファクシミリ端末装置20等からファクシミリ蓄積交換装置24に同報通信の要求が出されると、ファクシミリ蓄積交換装置14が個別同報サービス制御部12に同報要求をする。個別同報サービス制御部12は、加入者管理部8及び同報リスト管理部10の個別同報リストより要求を受けた内容を蓄積交換処理制御部14に通知する。そしてファクシミリ蓄積交換装置24よりネットワーク22を介して、複数の指定された宛先に、同一内容の通信文を配送する。

以上説明したように本発明のファクシミリ蓄積交換装置の加入者個別同報リスト登録方式は、加入者管理部が個別同報リスト登録加入者及び同報

宛先加入者を管理し、同報リスト管理部が同報リスト番号を管理し、個別同報サービス制御部が加入者管理部及び同報リスト管理部のデータを対応させ一括して管理するため、個別同報リストの登録、削除、変更がファクシミリ端末装置よりOMRシートを使用して簡単にできる。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明は、OMRシートにより加入者個別同報リストを登録することによって、利用者が簡単に個別同報リストを登録、変更、削除等ができる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例によるファクシミリ蓄積交換装置を示す機能ブロック図、

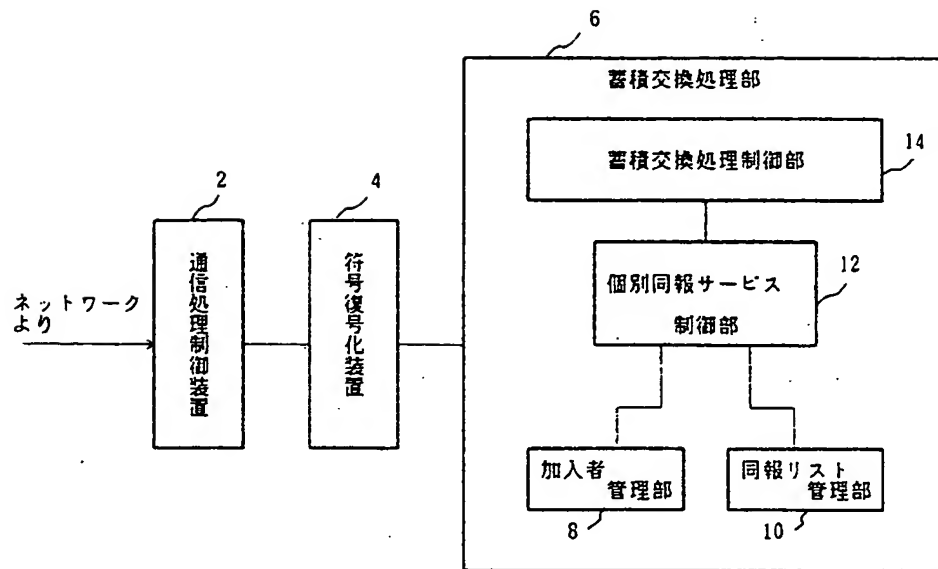
第2図は、第1図のファクシミリ蓄積交換装置によるシステム構成図である。

- 2 通信処理制御装置
- 4 符号復号化装置
- 6 蓄積交換処理部
- 8 加入者管理部

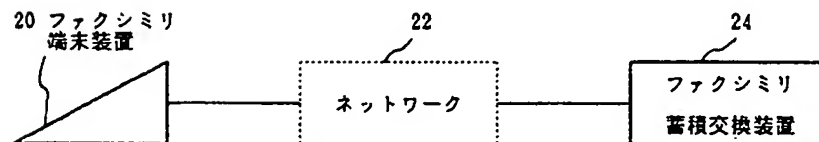
10 同報リスト管理部

12 個別同報サービス制御部

代理人 弁理士 岩 佐 義 幸



第 1 図



第 2 図